



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場会社名 カゴメ株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 2811 URL <http://www.kagome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 秀訓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート・コミュニケーション本部IR部長 (氏名) 長井 進

TEL 03-5623-8501

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	138,619	△2.8	8,101	△7.0	8,551	△4.8	4,128	△23.0
23年3月期第3四半期	142,660	5.5	8,712	32.3	8,983	26.4	5,361	28.9

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,441百万円 (△22.4%) 23年3月期第3四半期 3,145百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	41.50	—
23年3月期第3四半期	53.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	172,671	89,840	51.4	891.49
23年3月期	142,661	88,941	61.4	880.13

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 88,672百万円 23年3月期 87,543百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178,000	△1.8	7,600	△4.7	8,100	△3.4	3,300	33.4	33.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	99,616,944 株	23年3月期	99,616,944 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	151,429 株	23年3月期	150,705 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	99,465,825 株	23年3月期3Q	99,468,024 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4～5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
(4) 追加情報	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
第3四半期連結会計期間	11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	14
(5) セグメント情報等	14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	25
(7) 重要な後発事象	25
4. （参考）ハイライト情報	26
(1) 主要な経営指標の推移	26
(2) 当社グループの状況及び業績	27
(3) 四半期連結貸借対照表	29
(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書	31
(5) 四半期連結株主資本等変動計算書	33
(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	35
(7) 販売費及び一般管理費明細	37
(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細	38
(9) 支払利息明細	38
(10) 有価証券関係	39
(11) セグメント別売上高	40
(12) 四半期損益情報	42
(13) セグメント売上高及びセグメント利益	43
(14) 四半期個別貸借対照表	49
(15) 四半期個別損益計算書	51

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～12月31日）の日本経済を取り巻く環境は、東日本大震災からの復旧と共に企業の生産活動や個人消費は緩やかな回復を見せる一方で、欧州諸国の金融不安や長期化する円高などの影響から、依然として不透明な状況が続きました。

当社も震災により生産拠点を中心に直接的被害を受け、原材料や資材の調達にも支障をきたしましたが、復旧を最優先に進めた結果、9月には震災前の供給体制を整えることができました。前年度からの中期経営課題である「国内既存事業での新たな需要創造」、「新たなチャネル開発」、「海外におけるマルチリージョナルな事業展開」に、震災を受け認識された新たな課題「サプライチェーンの複雑化」、「企業市民としての継続的な社会貢献」、「新たな基準での安心・安全への対応」などを加え、再成長に向けた取組みを進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日～12月31日）の売上高は前年同期を上回ることができました。しかし、当第3四半期連結累計期間におきましては、震災後の供給制約と、六条麦茶のブランド譲渡やチルドデザート撤退という事業再編の影響が大きく、売上高は前年同期を下回りました。

利益面につきましては、震災の影響により当初計画通りの広告投資が行えなかったことで、広告宣伝費は前年同期から2億38百万円減少(P.37)いたしました。同様に商品供給に制約があった期間は店頭プロモーションもままならず、売上高に対する販売促進費の割合は前年同期比0.9ポイント低下(P.37)いたしました。一方、子会社であるいわき小名浜菜園(株)は震災により生鮮トマトの栽培に甚大な被害を受けたこと、豪州子会社であるKagome Australia Pty Ltd.は大規模水害によりトマト収穫量が激減したことにより、それぞれ収益が悪化し、当第3四半期連結累計期間におきましては、営業利益は前年同期を下回りました。また、投資有価証券売却益の減少と災害による損失の計上等により、四半期純利益は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比2.8%減の1,386億19百万円、営業利益は前年同期比7.0%減の81億1百万円、経常利益は前年同期比4.8%減の85億51百万円、四半期純利益は前年同期比23.0%減の41億28百万円となりました。

セグメントの業績の概況は、次の通りであります。

#### <国内コンシューマー事業>

国内コンシューマー事業の売上高は、前年同期比5.5%減の1,065億39百万円(P.40)となりました。各事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

##### ① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、震災により多数のアイテムに供給制約が発生いたしましたでしたが、生産体制の速やかな復旧に努め、主力商品より順々に販売を再開する事ができました。

5月より発売いたしました「野菜生活100 沖縄シークワサーミックス」や、9月より発売いたしました「野菜生活100 ラ・フランスミックス」などの季節感溢れる期間限定商品が好調に推移し、「野菜生活100」シリーズの売上拡大に寄与いたしました。

また、「野菜一日これ一本」シリーズにつきましても、好調に推移いたしました。昨年に引き続き、今や国民的人気を得ている女性アイドルグループAKB48（エーケービー フォーティーエイト）をプロモーションに起用し、「「野菜で元気」プレゼントキャンペーン」などを通じて商品特徴の浸透とブランドロイヤリティの向上を図りました。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、平成23年春に行った既存品のパッケージの刷新と低カロリータイプ「植物性乳酸菌ラブレ Light」の追加発売により、新規ユーザーを獲得することができました。

なお「六条麦茶」につきましては、製造・販売権を平成23年4月よりアサヒ飲料株式会社へ譲渡しております。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比5.8%減の671億58百万円(P.40)となりました。

##### ② 食品事業

平成23年春の新商品である「トマト料理の素」、「太陽のトマトカレー」などを通じて、生活者に浸透しつつあるトマト味に新しさと驚きを提供し続けながら、その定着・拡大を図ってまいりました。また、発売後3年目を迎える「トマト鍋」カテゴリーより大人嗜好の「イタリアントマト鍋」を発売しバリエーションを拡充いたしました。プロモーションといたしましては、人気子役の芦田愛菜ちゃんを起用した「愛菜（あいさい）家族大作戦」キャンペーンを展開し、家族でたくさん野菜を食べられる楽しいアイデアについて情報発信してまいりました。また、店頭では10月10日の「トマトの日」を中心に、トマト調味料の販売促進に努めました。

しかしながら、震災の影響により「ミートソース」や「基本のトマトソース」といった缶容器の商品が生産できない状態が8月まで続き、売上の減少要因となりました。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比5.9%減の214億51百万円(P.40)となりました。

### ③ ギフト事業

当社工場の被災により「フルーツジュースギフト」、「野菜飲料ギフト」といった主力商品の生産に支障をきたし、一時は売上が大きく減少いたしました。需要期である中元期までに供給体制はほぼ整い、10月には「野菜たっぷりスープ」ギフトや、スイーツギフト「トマトの焼き菓子トマッティニー」といった新商品を発売いたしました。これにより、飲料ギフト市場の縮小という厳しい環境下で、中元期や歳暮期においては前年売上高を上回りました。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比0.5%減の74億44百万円(P.40)となりました。

### ④ 生鮮野菜事業

子会社であるいわき小名浜菜園(株)が被災したため、生鮮トマトの生産量が一時的に減少いたしました。生鮮トマトの相場が堅調に推移した7月以降は、栽培管理の徹底により生産が安定し、順調に販売することができました。また、11月からは「こくみトマト」発売10周年記念企画を実施するなどの販売促進に努めました。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は、前年同期比2.9%増の57億16百万円(P.40)となりました。

### ⑤ メディア通販事業

当社工場の被災により主力商品である「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」の供給に大きな支障をきたしました。6月より、商品供給力の回復に伴い一時中止していた広告宣伝活動を再開し、新たなお客様の獲得に努めております。

その結果、メディア通販事業の売上高は、前年同期比16.2%減の47億68百万円(P.40)となりました。

### <国内業務用事業>

7月に「和トマトシリーズ」に「トマトつゆ鍋の素」、「トマトコラーゲン」を追加し、トマト鍋メニューの更なる拡大を目指すとともに、新しいトマトメニューの普及に努めてまいりました。同時に、カボチャやニンジンなど野菜素材型商品の品揃えも拡充し、これらの新商品の市場定着に向けたメニュー提案活動を継続すると共に、顧客毎のニーズに応じた営業活動の強化にも取り組みました。

その結果、国内業務用事業の売上高は、前年同期比1.7%増の183億37百万円(P.40)となりました。

### <国内その他事業>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などをあわせた国内におけるその他事業の売上高は、震災による運送物量の減少のため前年同期比0.2%減の102億52百万円(P.40)となりました。

### <海外事業>

海外事業の売上高は、前年同期比16.9%増の132億22百万円(P.40)となりました。各地域別の売上高の状況は、以下の通りです。

#### ① 米国

米国子会社であるKAGOME INC.は大手顧客での取扱いが堅調に推移し、売上高は現地ベースで前年同期を上回ったものの、円高の影響により邦貨ベースでは減少いたしました。

その結果、米国における売上高は、前年同期比5.5%減の76億27百万円(P.27、40)となりました。

#### ② 欧州

イタリア子会社であるVegitalia S.p.A.は、依然として欧州市場の景気回復の兆しは見えませんが、新規取引先の獲得等により売上高は堅調に推移いたしました。しかし、エネルギー単価の上昇や保管費用の増加といった課題を抱え、利益面の改善に向けて更なる合理化が必要な状況にあります。

その結果、欧州における売上高は、前年同期比21.4%増の11億26百万円(P.27、40)となりました。

#### ③ アジア

既存事業につきまして、台湾可果美股份有限公司は、容器バリエーションの拡充を行ったケチャップが堅調に推移いたしました。また中国子会社である可果美(杭州)食品有限公司は、販売チャネル毎の戦略を見直し、販売促進費の効率化に取り組みました。

また、新規事業につきましては、アジア地域で現地市場に根ざした事業の検討を進めております。その1つである、江蘇省無錫市で展開しておりますオフィス給食事業につきましては、3店舗まで拡大いたしました。

その結果、アジアにおける売上高は、前年同期比7.8%増の19億14百万円(P.28、40)となりました。

#### ④ 豪州

豪州子会社であるKagome Australia Pty Ltd.におきましては、大規模な水害によりトマトの収穫量が激減したため、加工品生産量も当初計画より大幅に減少いたしました。

しかしながら、同社の収益は前第3四半期より当社グループ決算に組み入れたため、豪州における売上高は、前年同期比3.7倍増の25億54百万円(P.28、40)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期連結会計期間末は、総資産につきましては、前期末に比べ300億9百万円増加いたしました。

流動資産につきましては、主に資金調達手段の確保と資金調達枠の増額により342億53百万円増加いたしました。

主な流動資産の変動は、手元資金である「現金及び預金」182億53百万円と「有価証券」149億36百万円がそれぞれ増加したことによります。

固定資産につきましては、42億43百万円減少いたしました。

固定資産の変動は、「有形固定資産」が23億37百万円、「無形固定資産」が6億82百万円、「投資その他の資産」が12億23百万円それぞれ減少したことによります。

負債につきましては、前期末に比べ291億11百万円増加いたしました。

主な負債の変動は、「短期社債」が300億円増加したことによります。

純資産につきましては、前期末に比べ8億98百万円増加いたしました。

主な純資産の変動は、剰余金の配当14億91百万円と、四半期純利益41億28百万円により「利益剰余金」が26億36百万円増加した一方、「為替換算調整勘定」が10億5百万円、「繰延ヘッジ損益」が3億94百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、自己資本比率は51.4%、1株当たり純資産は891円49銭となりました。

## (連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第 3 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、198億31百万円となり、前期末比で70億86百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、93億9百万円の純収入となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が83億66百万円となったこと、減価償却費が39億87百万円となったこと、仕入債務が16億40百万円増加したこと、たな卸資産が14億98百万円減少したこと（以上、キャッシュの純収入）、売上債権が24億56百万円増加したこと、災害損失引当金が19億17百万円減少したこと（以上、キャッシュの純支出）、法人税等の支払により24億86百万円を支出したことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、278億44百万円の純支出となりました。この主要因は、定期預金の預入により210億円を支出したこと、定期預金の払戻により31億円の収入となったこと、有価証券の取得により350億14百万円を支出したこと、有価証券の売却及び償還により278億12百万円の収入となったこと、固定資産の取得により30億51百万円を支出したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、258億2百万円の純収入となりました。この主要因は、短期社債の純増により300億円の収入となったこと、短期借入金の純減により8億15百万円の支出となったこと、長期借入金の返済により16億91百万円を支出したこと、配当金の支払により14億98百万円を支出したことによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間は減収減益となりましたが、昨年 7 月 21 日に公表した業績予想値で概ね推移していることから、通期の業績予想につきましては修正は行いません。

### <国内コンシューマー事業>

#### ① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、当社の売上回復を確かなものとするとともに、トップブランドとして野菜飲料市場を再成長させることが当社の責務と考え、引き続き需要創造に取り組んでまいります。野菜飲料のマーケティングに健康長寿という視点を組み込んだ「三世代飲料」の展開を本格的に開始し、お客様個々の健康期待に対応した当社ならではの商品を拡充すると共に、既存商品の価値向上や新たな売り方の開発に取り組んでまいります。また、2月までの期間限定で発売中の「野菜生活100 デコボンミックス」のように、季節感に溢れ、原材料産地に特徴のある商品提案についても継続してまいります。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、2月にビタミンCを配合した乳脂肪分ゼロの低カロリータイプ「植物性乳酸菌ラブレ ゼロプラスビタミンC」を新発売いたします。更に、既存商品のリニューアルを行うと共に、「植物性乳酸菌ラブレ菌」の機能価値（腸内環境改善）をお伝えする活動を積極的に継続展開してまいります。

## ② 食品事業

1月31日の「愛菜（あいさい）の日」企画を中心に、「トマトケチャップ」や「基本のトマトソース」を使用した洋食メニューの提案を行ってまいります。また、新しいトマト味を提案するメニュー専用トマト調味料につかましては、商品毎の特性を際立たせ、それを活かした売り方を追求し市場へ定着させてまいります。まずは、従来「トマレピ！」として展開していた商品の中から「トマト炒め」シリーズをリニューアルし、季節の野菜をおいしく食べられる素材対応型洋風トマト調味料分野を強化してまいります。

## ③ ギフト事業

飲料ギフトは市場そのものの縮小という厳しい環境下にあります。引き続き健康・おいしさ・思いやり・限定感といったカゴメギフトならではの贈答需要の創造を目指してまいります。

また、「食品・スイーツギフト」の展開にも注力し、手土産需要や拡大する販売チャネルへの対応力を強化し、通年でのギフト事業の持続的成長を目指してまいります。

## ④ 生鮮野菜事業

発売10周年を迎えた「こくみトマト」ブランドの「ラウンド」、「プラム」及び育成商品である「高リコピントマト」を中心に、生鮮トマトの価値効用について情報発信を強化いたします。また、小売店の店頭において当社家庭用商品との連動展開を継続すると共に、新しい切り口のメニュー提案を実施し、需要拡大を図ってまいります。

## ⑤ メディア通販事業

「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」を中心として、広告投資により新規のお客様を獲得し、更なる売上拡大を図ってまいります。今後もシーズンや産地を訴求した飲料や、野菜や果実の機能性に特化した商品など、多面的な価値を持つ商品を開発・発売してまいります。また、サプリメントやスープ分野につきましても、飲料に続く柱とすべく引き続き取り組んでまいります。

## <国内業務用事業>

引き続き新しいトマトメニューの普及に努めると共に、冷凍野菜素材商品やディップソース商品の品揃えを拡充し、野菜メニューの提案力を強化してまいります。また、引き続き顧客毎のニーズに機動的に対応する営業活動にも努めてまいります。

## <国内その他事業>

引き続き、運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などを行ってまいります。

## <海外事業>

当社グループでは課題の1つとして、マルチリージョナルな「海外での事業成長」を掲げております。その実現に向けて、アジアを始めとする各地で現地市場に根ざした新規事業や商品、販売チャネルを継続的に開発してまいります。また、既に海外で事業展開しておりますグループ会社につきましても収益改善やグループ内でのシナジー創出に取り組み、勝てるビジネスモデルを構築できるよう推進してまいります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実行するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。

この税率変更により、当第3四半期連結累計期間における未払法人税等は118百万円増加し、法人税等は同額増加しております。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,417	27,671
受取手形及び売掛金	23,209	25,590
有価証券	18,216	33,153
商品及び製品	7,188	7,697
仕掛品	530	193
原材料及び貯蔵品	13,827	11,849
その他	7,106	7,599
貸倒引当金	△85	△89
流動資産合計	79,412	113,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,630	12,917
機械装置及び運搬具（純額）	12,018	10,536
工具、器具及び備品（純額）	597	620
土地	11,648	11,563
リース資産（純額）	2,080	1,786
建設仮勘定	579	792
有形固定資産合計	40,555	38,217
無形固定資産		
のれん	3,395	2,566
ソフトウェア	1,511	1,774
その他	612	496
無形固定資産合計	5,519	4,837
投資その他の資産		
投資有価証券	13,518	12,399
その他	3,729	3,624
貸倒引当金	△74	△73
投資その他の資産合計	17,174	15,950
固定資産合計	63,249	59,005
資産合計	142,661	172,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,967	13,806
短期社債	—	30,000
短期借入金	2,846	1,915
1年内返済予定の長期借入金	2,102	1,095
未払金	8,879	9,134
未払法人税等	1,193	3,062
賞与引当金	1,943	1,145
役員賞与引当金	52	50
災害損失引当金	2,443	526
事業整理損失引当金	139	74
その他	4,840	5,398
流動負債合計	36,409	66,209
固定負債		
長期借入金	10,394	9,811
退職給付引当金	2,369	2,649
その他	4,546	4,160
固定負債合計	17,310	16,620
負債合計	53,719	82,830
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	47,184	49,821
自己株式	△209	△210
株主資本合計	90,693	93,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△108	△215
繰延ヘッジ損益	△1,715	△2,109
為替換算調整勘定	△1,326	△2,332
その他の包括利益累計額合計	△3,150	△4,656
少数株主持分	1,398	1,167
純資産合計	88,941	89,840
負債純資産合計	142,661	172,671

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	142,660	138,619
売上原価	72,202	71,364
売上総利益	70,458	67,255
販売費及び一般管理費	61,745	59,154
営業利益	8,712	8,101
営業外収益		
受取利息	155	212
受取配当金	213	178
持分法による投資利益	329	85
その他	259	237
営業外収益合計	958	713
営業外費用		
支払利息	183	156
為替差損	411	13
その他	92	93
営業外費用合計	687	263
経常利益	8,983	8,551
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11	—
固定資産売却益	313	322
投資有価証券売却益	538	0
特別利益合計	863	322
特別損失		
災害による損失	—	191
固定資産処分損	87	278
投資有価証券売却損	107	0
投資有価証券評価損	37	—
ゴルフ会員権評価損	16	1
関係会社整理損	—	36
特別損失合計	249	507
税金等調整前四半期純利益	9,597	8,366
法人税、住民税及び事業税	4,329	4,287
法人税等調整額	2	2
法人税等合計	4,331	4,289
少数株主損益調整前四半期純利益	5,265	4,076
少数株主損失(△)	△95	△51
四半期純利益	5,361	4,128
少数株主損失(△)	△95	△51
少数株主損益調整前四半期純利益	5,265	4,076

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△353	△106
繰延ヘッジ損益	△1,729	△394
為替換算調整勘定	66	△1,091
持分法適用会社に対する持分相当額	△102	△42
その他の包括利益合計	△2,120	△1,634
四半期包括利益	3,145	2,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,351	2,622
少数株主に係る四半期包括利益	△206	△181

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	44,141	44,280
売上原価	22,769	22,980
売上総利益	21,372	21,299
販売費及び一般管理費	18,738	18,907
営業利益	2,633	2,391
営業外収益		
受取利息	51	74
受取配当金	60	65
持分法による投資利益	266	41
その他	63	68
営業外収益合計	442	249
営業外費用		
支払利息	57	50
為替差損	333	20
その他	17	41
営業外費用合計	408	112
経常利益	2,668	2,528
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11	—
固定資産売却益	301	0
投資有価証券売却益	89	0
特別利益合計	402	0
特別損失		
固定資産処分損	36	193
投資有価証券売却損	107	—
特別損失合計	144	193
税金等調整前四半期純利益	2,925	2,335
法人税、住民税及び事業税	1,307	1,309
法人税等調整額	1	△23
法人税等合計	1,308	1,285
少数株主損益調整前四半期純利益	1,616	1,050
少数株主損失(△)	△62	△60
四半期純利益	1,679	1,110
少数株主損失(△)	△62	△60
少数株主損益調整前四半期純利益	1,616	1,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△397
繰延ヘッジ損益	△315	315
為替換算調整勘定	227	△1,420
持分法適用会社に対する持分相当額	27	△133
その他の包括利益合計	△62	△1,636
四半期包括利益	1,554	△586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,658	△382
少数株主に係る四半期包括利益	△104	△203

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,597	8,366
減価償却費	4,361	3,987
のれん償却額	127	573
災害損失	—	118
受取利息及び受取配当金	△369	△390
支払利息	183	156
為替差損益 (△は益)	411	13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△719	△796
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,917
その他の引当金の増減額 (△は減少)	206	226
持分法による投資損益 (△は益)	△329	△85
有価証券売却損益 (△は益)	△432	△0
固定資産除売却損益 (△は益)	△225	△43
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,284	△2,456
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,798	1,498
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,028	△240
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,165	1,640
未払金の増減額 (△は減少)	764	685
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△194	190
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	272	121
その他の増加額	61	47
その他の減少額	△140	△31
小計	19,226	11,664
利息及び配当金の受取額	297	342
利息の支払額	△152	△145
災害見舞金等の支払額	—	△67
法人税等の支払額	△4,244	△2,486
法人税等の還付額	1	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,127	9,309

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△11,100	△21,000
定期預金の払戻による収入	10,000	3,100
有価証券の取得による支出	△34,380	△35,014
有価証券の売却及び償還による収入	11,277	27,812
固定資産の取得による支出	△1,717	△3,051
固定資産の除却による支出	△0	△110
固定資産の売却による収入	340	358
事業譲受による支出	△7,163	—
その他の増加額	124	99
その他の減少額	△71	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,691	△27,844
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期社債の純増減額 (△は減少)	20,000	30,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,574	△815
長期借入れによる収入	6,600	140
長期借入金の返済による支出	△1,657	△1,691
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△344	△287
少数株主からの払込みによる収入	73	—
配当金の支払額	△1,487	△1,498
少数株主への配当金の支払額	△44	△43
自己株式の取得による支出	△3	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,561	25,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104	△181
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,893	7,086
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16	—
現金及び現金同等物の期首残高	12,270	12,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,180	19,831

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分しております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分しております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、お茶飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。



2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	71,265	22,807	7,478	5,553	5,687	112,793	18,033	1,406	132,234
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	8,861	8,861
計	71,265	22,807	7,478	5,553	5,687	112,793	18,033	10,268	141,095
セグメント利益 又は損失 (△)	4,507	1,363	777	0	890	7,539	1,203	467	9,210

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する 売上高	7,443	719	1,723	540	10,426	—	142,660
セグメント間の内部 売上高又は振替高	627	208	53	—	888	△9,750	—
計	8,071	927	1,776	540	11,315	△9,750	142,660
セグメント利益 又は損失 (△)	263	△397	△252	△111	△498	—	8,712

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△12	△115	△127	—	△127
当四半期末残高	—	—	109	3,390	3,499	—	3,499

(注) 1. 可果美(杭州)食品有限公司の増資に伴い発生したものであります。

2. オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分しております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分しております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、可果美餐飲管理（無錫）有限公司がオフィス給食事業を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	67,158	21,451	7,444	5,716	4,768	106,539	18,337	1,401	126,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	8,850	8,850
計	67,158	21,451	7,444	5,716	4,768	106,539	18,337	10,252	135,129
セグメント利益 又は損失 (△)	4,985	1,888	577	△203	367	7,615	1,430	447	9,493

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する 売上高	7,102	822	1,862	2,554	12,341	—	138,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	525	304	51	—	881	△9,731	—
計	7,627	1,126	1,914	2,554	13,222	△9,731	138,619
セグメント利益 又は損失 (△)	128	△383	△281	△854	△1,391	—	8,101

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△31	△542	△573	—	△573
当四半期末残高	—	—	84	2,481	2,566	—	2,566

(注) 1. 可果美(杭州)食品有限公司の増資に伴い発生したものであります。

2. オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

### Ⅲ 前第3四半期連結会計期間（自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日）

#### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分しております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分しております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、お茶飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャンネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	20,403	7,881	2,181	1,562	1,868	33,896	6,073	417	40,388
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	2,768	2,768
計	20,403	7,881	2,181	1,562	1,868	33,896	6,073	3,186	43,157
セグメント利益 又は損失(△)	1,586	291	376	△241	348	2,362	391	79	2,832

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する 売上高	2,426	184	603	540	3,753	—	44,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	553	57	17	—	628	△3,397	—
計	2,979	241	620	540	4,381	△3,397	44,141
セグメント利益 又は損失(△)	66	△34	△119	△111	△199	—	2,633

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△4	△115	△119	—	△119
当四半期末残高	—	—	109	3,390	3,499	—	3,499

(注) 1. 可果美(杭州)食品有限公司の増資に伴い発生したものであります。

2. オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。



#### IV 当第3四半期連結会計期間（自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日）

##### 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分してしております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分してしております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、可果美餐飲管理（無錫）有限公司がオフィス給食事業を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	20,234	7,418	2,231	1,837	1,920	33,642	6,385	485	40,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	2,748	2,748
計	20,234	7,418	2,231	1,837	1,920	33,642	6,385	3,233	43,261
セグメント利益 又は損失 (△)	1,048	502	321	△115	248	2,006	555	145	2,708

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する 売上高	2,378	199	629	559	3,766	—	44,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	500	159	22	—	682	△3,430	—
計	2,878	359	652	559	4,449	△3,430	44,280
セグメント利益 又は損失 (△)	21	△20	△128	△189	△316	—	2,391

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△5	△176	△182	—	△182
当四半期末残高	—	—	84	2,481	2,566	—	2,566

(注) 1. 可果美(杭州)食品有限公司の増資に伴い発生したものであります。

2. オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

#### 4. (参考) ハイライト情報

##### (1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成22年12月	平成23年12月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月 予想
会計期間	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 12月31日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日	自 平成22年 4月1日 至 平成23年 3月31日	自 平成23年 4月1日 至 平成24年 3月31日
売上高 (百万円)	142,660	138,619	171,937	181,304	178,000
売上高伸び率 (%)	5.5	△2.8	△1.8	5.4	△1.8
営業利益 (百万円)	8,712	8,101	6,397	7,978	7,600
売上高営業利益率 (%)	6.1	5.8	3.7	4.4	4.3
経常利益 (百万円)	8,983	8,551	7,304	8,389	8,100
売上高経常利益率 (%)	6.3	6.2	4.2	4.6	4.6
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (百万円)	9,597	8,366	5,948	5,092	6,900
売上高税金等調整前四半期 (当期) 純利益率 (%)	6.7	6.0	3.5	2.8	3.9
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	5,361	4,128	2,981	2,473	3,300
売上高四半期 (当期) 純利益率 (%)	3.8	3.0	1.7	1.4	1.9
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	53.90	41.50	29.97	24.87	33.18
自己資本四半期 (当期) 純利益率 (%)	6.0	4.7	3.4	2.8	—
総資産経常利益率 (%)	6.0	5.4	5.3	6.1	—
総資産 (百万円)	167,671	172,671	134,005	142,661	—
純資産 (百万円)	91,232	89,840	89,418	88,941	—
自己資本比率 (%)	53.6	51.4	65.7	61.4	—
1株当たり純資産 (円)	903.84	891.49	885.16	880.13	—
四半期末 (期末) 株価 (円)	1,494	1,531	1,596	1,472	—
株価収益率 (倍)	27.7	36.9	53.3	59.2	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	15,127	9,309	15,230	18,241	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△32,691	△27,844	△6,458	△19,093	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	21,561	25,802	△12,544	1,414	—
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高 (百万円)	16,180	19,831	12,270	12,744	—
従業員数 (名)	2,102	2,143	2,031	2,045	2,060
〔外、平均臨時雇用者数〕	〔1,426〕	〔1,524〕	〔1,250〕	〔1,453〕	—
固定投資額 (百万円)	1,658	2,824	2,604	2,542	4,500
〔うち有形固定資産〕	〔1,446〕	〔2,183〕	〔2,038〕	〔2,173〕	〔3,300〕
減価償却費 (百万円)	4,361	3,987	6,142	5,837	5,400
〔うち有形固定資産〕	〔3,842〕	〔3,525〕	〔5,450〕	〔5,131〕	〔4,800〕
研究開発費 (百万円)	1,891	1,905	2,577	2,567	2,800
広告宣伝費 (百万円)	4,828	4,589	5,326	6,312	6,100
期中米ドル決済レート (注2) (円)	93.6	88.7	96.4	92.5	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 当社の決済レートを記載しております。

## (2) 当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第3四半期 累計期間 (百万円)	当第3四半期 累計期間 (百万円)	増減率
当社						
カゴメ㈱ 食品製造販売業	19,985百万円  3月	—	売上高	130,349	124,674	△4.4%
			営業利益	9,060	9,566	+5.6%
			四半期純利益	5,833	5,742	△1.6%
			総資産	155,825	165,404	+6.1%
			純資産	88,807	90,407	+1.8%

## 連結子会社

加太菜園㈱ 農産物の生産・販売	90百万円  2月	70.00%	売上高	513	575	+12.0%
			営業利益	17	59	+247.1%
			四半期純利益	△3	55	—
			総資産	1,596	1,496	△6.2%
			純資産	△553	△464	—
響灘菜園㈱ 農産物の生産・販売	50百万円  2月	66.00%	売上高	759	811	+6.9%
			営業利益	△69	△53	—
			四半期純利益	△94	△57	—
			総資産	2,132	1,855	△13.0%
			純資産	△938	△1,022	—
いわき小名浜菜園㈱ 農産物の生産・販売	10百万円  2月	49.00%	売上高	935	374	△59.9%
			営業利益	△118	△415	—
			四半期純利益	△146	△456	—
			総資産	2,237	2,001	△10.5%
			純資産	△1,726	△2,148	—
ケイ・エイチ デリカ㈱ 惣菜店の経営  (注1)	50百万円  2月	60.00%	売上高	94	51	△45.9%
			営業利益	△29	△10	—
			四半期純利益	△29	△11	—
			総資産	70	—	—
			純資産	△5	—	—
カゴメ不動産㈱ 不動産業	98百万円  2月	100%	売上高	647	637	△1.5%
			営業利益	170	188	+10.8%
			四半期純利益	84	110	+30.0%
			総資産	3,124	3,454	+10.6%
			純資産	2,428	2,553	+5.1%
カゴメ物流サービス㈱ 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円  2月	100%	売上高	9,617	9,610	△0.1%
			営業利益	157	176	+12.4%
			四半期純利益	92	112	+21.8%
			総資産	3,840	3,830	△0.2%
			純資産	2,274	2,314	+1.8%
KAGOME INC. 食品製造販売業  (注2)	33百万 米ドル  12月	100%	売上高	8,071 [90,140千米ドル]	7,627 [94,566千米ドル]	△5.5% [+4.9%]
			営業利益	259 [2,894千米ドル]	168 [2,090千米ドル]	△34.9% [△27.8%]
			四半期純利益	172 [1,927千米ドル]	98 [1,217千米ドル]	△43.1% [△36.8%]
			総資産	5,596 [66,767千米ドル]	5,284 [68,938千米ドル]	△5.6% [+3.3%]
			純資産	3,369 [40,196千米ドル]	3,139 [40,954千米ドル]	△6.8% [+1.9%]
Vegitalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万 ユーロ  12月	100%	売上高	927 [7,879千ユーロ]	1,126 [9,934千ユーロ]	+21.4% [+26.1%]
			営業利益	△397 [△3,374千ユーロ]	△383 [△3,384千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	△393 [△3,342千ユーロ]	△384 [△3,395千ユーロ]	— [—]
			総資産	2,644 [23,150千ユーロ]	2,568 [24,673千ユーロ]	△2.9% [+6.6%]
			純資産	△809 [△7,088千ユーロ]	39 [376千ユーロ]	— [—]

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第3四半期 累計期間 (百万円)	当第3四半期 累計期間 (百万円)	増減率
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル  12月	50.40%	売上高	1,354 [481百万台湾ドル]	1,482 [534百万台湾ドル]	+9.5% [+10.9%]
			営業利益	103 [36百万台湾ドル]	88 [31百万台湾ドル]	△14.7% [△13.5%]
			四半期純利益	90 [32百万台湾ドル]	82 [29百万台湾ドル]	△8.6% [△7.4%]
			総資産	2,085 [777百万台湾ドル]	1,966 [781百万台湾ドル]	△5.7% [+0.5%]
			純資産	1,797 [670百万台湾ドル]	1,683 [669百万台湾ドル]	△6.3% [△0.1%]
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	25.1百万 米ドル  12月	70.24%	売上高	422 [32百万円]	414 [33百万円]	△1.8% [+4.1%]
			営業利益	△343 [△26百万円]	△293 [△23百万円]	- [-]
			四半期純利益	△385 [△29百万円]	△301 [△24百万円]	- [-]
			総資産	1,166 [93百万円]	682 [56百万円]	△41.5% [△39.4%]
			純資産	533 [42百万円]	77 [6百万円]	△85.5% [△84.9%]
可果美餐飲管理(無錫) 有限公司 オフィス給食事業	2.1百万 米ドル  12月	70.00%	売上高	- [-]	17 [1,377千元]	- [-]
			営業利益	- [-]	△44 [△3,627千元]	- [-]
			四半期純利益	- [-]	△52 [△4,222千元]	- [-]
			総資産	- [-]	109 [9,110千元]	- [-]
			純資産	- [-]	96 [7,969千元]	- [-]
Kagome Australia Pty Ltd. 食品製造販売業  (注3)	98百万 豪ドル  12月	100%	売上高	540 [6,929千豪ドル]	2,554 [30,468千豪ドル]	+372.9% [+339.7%]
			営業利益	△106 [△1,363千豪ドル]	△844 [△10,075千豪ドル]	- [-]
			四半期純利益	△169 [△2,172千豪ドル]	△865 [△10,325千豪ドル]	- [-]
			総資産	8,434 [103,556千豪ドル]	6,470 [86,082千豪ドル]	△23.3% [△16.9%]
			純資産	△176 [△2,172千豪ドル]	6,207 [82,578千豪ドル]	- [-]

持分法適用会社（関連会社）

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円  2月	47.06%	売上高	710	725	+2.1%
			営業利益	100	92	△8.1%
			四半期純利益	58	48	△16.8%
			総資産	1,362	1,283	△5.8%
			純資産	77	159	+105.8%
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. 食品製造販売業	550千 ユーロ  12月	43.00%	売上高	4,166 [35,374千ユーロ]	4,305 [37,975千ユーロ]	+3.4% [+7.4%]
			営業利益	305 [2,591千ユーロ]	73 [646千ユーロ]	△76.0% [△75.1%]
			四半期純利益	731 [6,213千ユーロ]	123 [1,092千ユーロ]	△83.1% [△82.4%]
			総資産	9,790 [85,699千ユーロ]	10,548 [101,322千ユーロ]	+7.7% [+18.2%]
			純資産	2,104 [18,418千ユーロ]	2,575 [24,733千ユーロ]	+22.4% [+34.3%]

- (注) 1. ケイ・エイチ デリカ(株)は、2011年9月をもって会社を清算したことから、第2四半期連結会計期間末より連結の範囲から除外しております。
2. KAGOME INC. の業績は、同社子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME CREATIVE FOODS INC. を連結しております。  
なお、KAGOME CREATIVE FOODS INC. は、2012年1月1日より社名をKAGOME FOODS INC. に変更しております。
3. Kagome Australia Pty Ltd. の業績は、同社子会社のCedenco Australia Pty Ltd. 及びCedenco Farms Australia Pty Ltd. を連結しております。

## (3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間 (平成22年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成23年12月31日)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I 流 動 資 産								
現金及び預金		15,055		27,671		12,616		9,417
受取手形及び売掛金		27,286		25,590	△	1,695		23,209
有価証券		30,543		33,153		2,609		18,216
商品及び製品		8,692		7,697	△	994		7,188
仕掛品		146		193		46		530
原材料及び貯蔵品		13,435		11,849	△	1,585		13,827
その他		7,993		7,599	△	394		7,106
貸倒引当金		△ 102		△ 89		12	△	85
流動資産合計		103,050	61.5	113,665		10,615		79,412
II 固 定 資 産								
有形固定資産								
建物及び構築物(純額)		14,157		12,917	△	1,239		13,630
機械装置及び運搬具(純額)		12,208		10,536	△	1,672		12,018
工具、器具及び備品(純額)		642		620	△	21		597
土地		11,642		11,563	△	78		11,648
リース資産(純額)		2,174		1,786	△	388		2,080
建設仮勘定		790		792		2		579
有形固定資産合計		41,615	24.8	38,217	△	3,398		40,555
無形固定資産								
のれん		3,499		2,566	△	933		3,395
ソフトウェア		1,474		1,774		300		1,511
その他		680		496	△	184		612
無形固定資産合計		5,654	3.4	4,837	△	817		5,519
投資その他の資産								
投資有価証券		13,771		12,399	△	1,372		13,518
その他		3,737		3,624	△	113		3,729
貸倒引当金		△ 158		△ 73		85	△	74
投資その他の資産合計		17,350	10.3	15,950	△	1,399		17,174
固定資産合計		64,620	38.5	59,005	△	5,615		63,249
資産合計		167,671	100.0	172,671		4,999		142,661

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間 (平成22年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成23年12月31日)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)								
I 流 動 負 債								
支払手形及び買掛金		14,913		13,806		△ 1,107	11,967	
短期社債		20,000		30,000		10,000	—	
短期借入金		1,702		1,915		212	2,846	
一年内返済予定の長期借入金		3,077		1,095		△ 1,982	2,102	
未払金		8,876		9,134		258	8,879	
未払法人税等		2,757		3,062		305	1,193	
賞与引当金		1,136		1,145		9	1,943	
役員賞与引当金		46		50		4	52	
災害損失引当金		—		526		526	2,443	
事業整理損失引当金		—		74		74	139	
その他		5,919		5,398		△ 521	4,840	
流動負債合計		58,430	34.8	66,209	38.3	7,779	36,409	25.5
II 固 定 負 債								
長期借入金		10,925		9,811		△ 1,114	10,394	
退職給付引当金		2,585		2,649		64	2,369	
その他		4,497		4,160		△ 336	4,546	
固定負債合計		18,007	10.8	16,620	9.7	△ 1,386	17,310	12.1
負債合計		76,438	45.6	82,830	48.0	6,392	53,719	37.6
(純資産の部)								
I 株 主 資 本								
資本金		19,985	11.9	19,985	11.6	—	19,985	14.0
資本剰余金		23,733	14.2	23,733	13.7	—	23,733	16.6
利益剰余金		49,855	29.7	49,821	28.8	△ 34	47,184	33.1
自己株式		△ 208	△ 0.1	△ 210	△ 0.1	△ 2	△ 209	△ 0.1
株主資本合計		93,365	55.7	93,329	54.0	△ 36	90,693	63.6
II その他の包括利益累計額								
その他有価証券評価差額金		159	0.1	△ 215	△ 0.1	△ 374	△ 108	△ 0.1
繰延ヘッジ損益		△ 2,231	△ 1.4	△ 2,109	△ 1.2	121	△ 1,715	△ 1.2
為替換算調整勘定		△ 1,391	△ 0.8	△ 2,332	△ 1.4	△ 940	△ 1,326	△ 0.9
その他の包括利益累計額合計		△ 3,463	△ 2.1	△ 4,656	△ 2.7	△ 1,193	△ 3,150	△ 2.2
III 少数株主持分		1,330	0.8	1,167	0.7	△ 163	1,398	1.0
純資産合計		91,232	54.4	89,840	52.0	△ 1,392	88,941	62.4
負債純資産合計		167,671	100.0	172,671	100.0	4,999	142,661	100.0

(注)前連結会計年度については、当連結会計年度の表示に組替えております。



## (4) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売 上 高		142,660	100.0	138,619	100.0	△ 4,040	△ 2.8	181,304	100.0
II 売 上 原 価		72,202	50.6	71,364	51.5	△ 838		93,073	51.3
売 上 総 利 益		70,458	49.4	67,255	48.5	△ 3,202	△ 4.5	88,231	48.7
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		61,745	43.3	59,154	42.7	△ 2,591		80,253	44.3
営 業 利 益		8,712	6.1	8,101	5.8	△ 610	△ 7.0	7,978	4.4
IV 営 業 外 収 益									
受 取 利 息		155		212		56		212	
受 取 配 当 金		213		178		△ 34		289	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益		329		85		△ 244		377	
そ の 他		259		237		△ 22		343	
営 業 外 収 益 合 計		958	0.7	713	0.6	△ 244		1,223	0.7
V 営 業 外 費 用									
支 払 利 息		183		156		△ 26		241	
為 替 差 損		411		13		△ 397		432	
そ の 他		92		93		0		138	
営 業 外 費 用 合 計		687	0.5	263	0.2	△ 423		812	0.5
経 常 利 益		8,983	6.3	8,551	6.2	△ 432	△ 4.8	8,389	4.6
VI 特 別 利 益									
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		11		—		△ 11		27	
固 定 資 産 売 却 益		313		322		9		315	
投 資 有 価 証 券 売 却 益		538		0		△ 538		538	
特 別 利 益 合 計		863	0.6	322	0.2	△ 541		881	0.5
VII 特 別 損 失									
災 害 に よ る 損 失		—		191		191		2,795	
災 害 見 舞 金 等		—		—		—		411	
固 定 資 産 処 分 損		87		278		191		367	
投 資 有 価 証 券 売 却 損		107		0		△ 107		107	
投 資 有 価 証 券 評 価 損		37		—		△ 37		49	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損		16		1		△ 15		16	
事 業 整 理 損		—		—		—		429	
関 係 会 社 整 理 損		—		36		36		—	
特 別 損 失 合 計		249	0.2	507	0.4	258		4,177	2.3
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益		9,597	6.7	8,366	6.0	△ 1,231	△ 12.8	5,092	2.8
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		4,329		4,287		△ 41		2,870	
法 人 税 等 調 整 額		2		2		0		△ 118	
法 人 税 等 合 計		4,331	2.9	4,289	3.1	△ 41	△ 1.0	2,752	1.5
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益		5,265	3.8	4,076	2.9	△ 1,189	△ 22.6	2,339	1.3
少 数 株 主 損 失 (△) (控 除)		△ 95	△ 0.0	△ 51	△ 0.1	44		△ 133	△ 0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益		5,361	3.8	4,128	3.0	△ 1,233	△ 23.0	2,473	1.4
少 数 株 主 損 失 (△) (加 算)		△ 95		△ 51		44		△ 133	
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益		5,265	3.8	4,076	2.9	△ 1,189	△ 22.6	2,339	1.3
VIII そ の 他 の 包 括 利 益									
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△ 353		△ 106		247		△ 621	
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		△ 1,729		△ 394		1,335		△ 1,213	
為 替 換 算 調 整 勘 定		66		△ 1,091		△ 1,157		240	
持 分 法 適 用 会 社 に 対 す る 持 分 相 当 額		△ 102		△ 42		60		49	
そ の 他 の 包 括 利 益 合 計		△ 2,120	△ 1.6	△ 1,634	△ 1.1	485	—	△ 1,545	△ 0.9
四 半 期 包 括 利 益		3,145	2.2	2,441	1.8	△ 704	△ 22.4	794	0.4
(内 訳)									
親 会 社 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		3,351	2.3	2,622	1.9	△ 729	△ 21.8	994	0.5
少 数 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		△ 206	△ 0.1	△ 181	△ 0.1	25	—	△ 199	△ 0.1

(注) 前連結会計年度については、当連結会計年度の表示に組替えております。

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前第3四半期 連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)		増 減	
			金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
I 売 上			44,141	100.0	44,280	100.0	138	0.3
II 売 上 原 価			22,769	51.6	22,980	51.9	211	
III 売 上 総 利 益			21,372	48.4	21,299	48.1	△ 72	△ 0.3
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			18,738	42.4	18,907	42.7	168	
IV 営 業 利 益			2,633	6.0	2,391	5.4	△ 242	△ 9.2
IV 営 業 外 収 益								
受 取 利 息			51		74		22	
受 取 配 当 金			60		65		4	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益			266		41		△ 225	
そ の 他			63		68		5	
営 業 外 収 益 合 計			442	1.0	249	0.6	△ 193	
V 営 業 外 費 用								
支 払 利 息			57		50		△ 6	
為 替 差 損			333		20		△ 313	
そ の 他			17		41		24	
営 業 外 費 用 合 計			408	1.0	112	0.3	△ 295	
VI 経 常 利 益			2,668	6.0	2,528	5.7	△ 139	△ 5.2
VI 特 別 利 益								
貸 倒 引 当 金 戻 入 額			11		—		△ 11	
固 定 資 産 売 却 益			301		0		△ 300	
投 資 有 価 証 券 売 却 益			89		0		△ 89	
特 別 利 益 合 計			402	0.9	0	0.0	△ 401	
VII 特 別 損 失								
固 定 資 産 処 分 損			36		193		156	
投 資 有 価 証 券 売 却 損			107		—		△ 107	
特 別 損 失 合 計			144	0.3	193	0.4	49	
税金等調整前四半期純利益			2,925	6.6	2,335	5.3	△ 590	△ 20.2
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 等 調 整 額			1,307		1,309		1	
法 人 税 等 調 整 額			1		△ 23		△ 24	
法 人 税 等 合 計			1,308	2.8	1,285	2.9	△ 23	
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益			1,616	3.8	1,050	2.4	△ 566	△ 35.0
少 数 株 主 損 失 (△) (控 除)			△ 62	△ 0.0	△ 60	△ 0.1	1	
四 半 期 純 利 益			1,679	3.8	1,110	2.5	△ 568	△ 33.8
少 数 株 主 損 失 (△) (加 算)			△ 62		△ 60		1	
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益			1,616	3.8	1,050	2.4	△ 566	△ 35.0
VIII そ の 他 の 包 括 利 益								
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金			△ 1		△ 397		△ 396	
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益			△ 315		315		631	
為 替 換 算 調 整 勘 定			227		△ 1,420		△ 1,648	
持 分 法 適 用 会 社 対 する 持 分 相 当 額			27		△ 133		△ 160	
そ の 他 の 包 括 利 益 合 計			△ 62	△ 0.3	△ 1,636	△ 3.7	△ 1,573	—
四 半 期 包 括 利 益			1,554	3.5	△ 586	△ 1.3	△ 2,140	—
(内訳)								
親 会 社 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益			1,658	3.8	△ 382	△ 0.9	△ 2,040	—
少 数 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益			△ 104	△ 0.3	△ 203	△ 0.4	△ 99	—

## (5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		45,986	47,184	45,986
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当	△	1,492	△ 1,491	△ 1,492
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		5,361	4,128	2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—	—	217
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		3,869	2,636	1,198
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		49,855	49,821	47,184
自 己 株 式				
前 期 末 残 高	△	205	△ 209	△ 205
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得	△	3	△ 1	△ 4
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	3	△ 1	△ 4
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高	△	208	△ 210	△ 209
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		89,499	90,693	89,499
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当	△	1,492	△ 1,491	△ 1,492
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		5,361	4,128	2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—	—	217
自 己 株 式 の 取 得	△	3	△ 1	△ 4
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		3,866	2,635	1,194
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		93,365	93,329	90,693
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高		512	△ 108	512
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	353	△ 106	△ 621
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	353	△ 106	△ 621
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		159	△ 215	△ 108

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)		
		金 額	金 額	金 額		
繰 延 へ ッ ジ 損 益						
前 期 末 残 高	△	501	△	1,715	△	501
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	1,729	△	394	△	1,213
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	1,729	△	394	△	1,213
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高	△	2,231	△	2,109	△	1,715
為 替 換 算 調 整 勘 定						
前 期 末 残 高	△	1,465	△	1,326	△	1,465
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		74	△	1,005		138
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		74	△	1,005		138
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高	△	1,391	△	2,332	△	1,326
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計						
前 期 末 残 高	△	1,453	△	3,150	△	1,453
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	2,009	△	1,506	△	1,696
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	2,009	△	1,506	△	1,696
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高	△	3,463	△	4,656	△	3,150
少 数 株 主 持 分						
前 期 末 残 高		1,372		1,398		1,372
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	42	△	230		25
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	42	△	230		25
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		1,330		1,167		1,398
純 資 産 合 計						
前 期 末 残 高		89,418		88,941		89,418
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
剰 余 金 の 配 当	△	1,492	△	1,491	△	1,492
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		5,361		4,128		2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—		—		217
自 己 株 式 の 取 得	△	3	△	1	△	4
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	2,052	△	1,737	△	1,671
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		1,814		898	△	476
四 半 期 ( 当 期 ) 末 残 高		91,232		89,840		88,941

## (6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		増減	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		
	金 額	金 額		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,597	8,366	△ 1,231	5,092
減価償却費	4,361	3,987	△ 373	5,837
のれん償却額	127	573	445	310
災害損失	—	118	118	2,795
災害見舞金等	—	—	—	411
事業整理損失	—	—	—	429
受取利息及び受取配当金	△ 369	△ 390	△ 21	△ 501
支払利息	183	156	△ 26	241
為替差損益(△は益)	411	13	△ 398	432
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 719	△ 796	△ 76	93
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△ 1,917	△ 1,917	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	206	226	19	△ 25
持分法による投資損益(△は益)	△ 329	△ 85	244	△ 377
有価証券売却損益(△は益)	△ 432	△ 0	431	△ 432
固定資産除売却損益(△は益)	△ 225	△ 43	181	52
売上債権の増減額(△は増加)	△ 2,284	△ 2,456	△ 171	1,786
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,798	1,498	△ 2,299	4,123
未収入金の増減額(△は増加)	△ 1,028	△ 240	787	△ 667
仕入債務の増減額(△は減少)	5,165	1,640	△ 3,525	2,609
未払金の増減額(△は減少)	764	685	△ 78	698
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△ 194	190	385	△ 310
その他の流動負債の増減額(△は減少)	272	121	△ 151	23
その他の増加額	61	47	△ 14	76
その他の減少額	△ 140	△ 31	108	△ 37
小 計	19,226	11,664	△ 7,561	22,661
利息及び配当金の受取額	297	342	45	450
利息の支払額	△ 152	△ 145	6	△ 238
災害見舞金等の支払額	—	△ 67	△ 67	△ 345
法人税等の支払額	△ 4,244	△ 2,486	1,758	△ 4,289
法人税等の還付額	1	1	△ 0	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,127	9,309	△ 5,818	18,241

(単位：百万円)

項 目	期 別		増減	前連結会計年度				
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)			(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)				
	金 額	金 額		金 額	金 額			
II 投資活動によるキャッシュ・フロー								
定期預金の預入による支出	△	11,100	△	21,000	△	9,900	△	11,100
定期預金の払戻による収入		10,000		3,100	△	6,900		15,000
有価証券の取得による支出	△	34,380	△	35,014	△	634	△	35,305
有価証券の売却及び償還による収入		11,277		27,812		16,535		21,796
固定資産の取得による支出	△	1,717	△	3,051	△	1,334	△	2,161
固定資産の除却による支出	△	0	△	110	△	109	△	135
固定資産の売却による収入		340		358		17		348
事業譲受による支出	△	7,163		—		7,163	△	7,524
その他の増加額		124		99	△	24		160
その他の減少額	△	71	△	38		33	△	172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	32,691	△	27,844		4,846	△	19,093
III 財務活動によるキャッシュ・フロー								
短期社債の純増減額(△は減少)		20,000		30,000		10,000		—
短期借入金の純増減額(△は減少)	△	1,574	△	815		759	△	242
長期借入れによる収入		6,600		140	△	6,459		6,600
長期借入金の返済による支出	△	1,657	△	1,691	△	33	△	3,078
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△	344	△	287		57	△	441
少数株主からの払込みによる収入		73		—	△	73		116
配当金の支払額	△	1,487	△	1,498	△	10	△	1,491
少数株主への配当金の支払額	△	44	△	43		0	△	44
自己株式の取得による支出	△	3	△	1		2	△	4
財務活動によるキャッシュ・フロー		21,561		25,802		4,241		1,414
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△	104	△	181	△	76	△	108
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		3,893		7,086		3,192		453
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		16		—	△	16		20
VII 現金及び現金同等物の期首残高		12,270		12,744		474		12,270
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高		16,180		19,831		3,650		12,744

(注)前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、当第3四半期連結累計期間の表示に組替えております。

## (7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期別 科目	前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販売手数料	3,596	2.5	3,094	2.2	△ 501	△ 14.0	4,785	2.6
販売促進費	27,544	19.3	25,470	18.4	△ 2,074	△ 7.5	35,216	19.4
広告宣伝費	4,828	3.4	4,589	3.3	△ 238	△ 4.9	6,312	3.5
運賃・保管料	7,197	5.0	6,954	5.0	△ 243	△ 3.4	9,140	5.0
貸倒引当金繰入額	8	0.0	16	0.0	7	89.3	17	0.0
人件費	10,724	7.5	10,963	7.9	238	2.2	14,276	7.9
減価償却費	1,307	0.9	1,119	0.8	△ 187	△ 14.3	1,752	1.0
のれん償却費	127	0.1	573	0.4	445	348.7	310	0.2
その他	6,410	4.5	6,372	4.7	△ 38	△ 0.6	8,443	4.7
合計	61,745	43.3	59,154	42.7	△ 2,591	△ 4.2	80,253	44.3

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

期別 科目	前第3四半期 連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
販売手数料	943	2.1	1,033	2.3	89	9.5
販売促進費	8,451	19.2	8,200	18.5	△ 250	△ 3.0
広告宣伝費	884	2.0	1,150	2.6	265	30.0
運賃・保管料	2,266	5.1	2,184	4.9	△ 81	△ 3.6
貸倒引当金繰入額	△ 4	△ 0.0	△ 4	△ 0.0	△ 0	6.3
人件費	3,541	8.0	3,617	8.2	76	2.1
減価償却費	460	1.0	360	0.8	△ 99	△ 21.7
のれん償却費	119	0.3	182	0.4	63	53.1
その他	2,075	4.7	2,182	5.0	106	5.1
合計	18,738	42.4	18,907	42.7	168	0.9

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

## (8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
商 品 及 び 製 品	52	93	135
原 材 料	60	49	170
輸 入 雑 損 失 等	48	47	47
合 計	160	190	354

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間
	(自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
商 品 及 び 製 品	12	42
原 材 料	10	6
輸 入 雑 損 失 等	5	15
合 計	28	64

## (9) 支払利息明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
支 払 利 息	157	138	208
リ ー ス 支 払 利 息	25	18	32
合 計	183	156	241

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間
	(自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
支 払 利 息	47	45
リ ー ス 支 払 利 息	9	5
合 計	57	50



(10) 有価証券関係

前第3四半期連結会計期間末(平成22年12月31日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	13,778	13,782	3
計	13,778	13,782	3

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,939	10,205	266
その他	53	53	0
計	9,992	10,259	266

当第3四半期連結会計期間末(平成23年12月31日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	6,001	6,004	3
計	6,001	6,004	3

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,946	9,612	△ 333
計	9,946	9,612	△ 333

前連結会計年度末(平成23年3月31日)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	13,767	13,764	△ 2
計	13,767	13,764	△ 2

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,953	9,755	△ 198
その他	27	27	0
計	9,981	9,782	△ 198

## (11) セグメント別売上高

事業の種類		前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)	構成比(%)
飲料	外部顧客に対するもの セグメント間取引	71,265		67,158		△ 4,107	△ 5.8	89,431	
	計	71,265	46.8	67,158	45.3	△ 4,107	△ 5.8	89,431	46.1
食品	外部顧客に対するもの セグメント間取引	22,807		21,451		△ 1,356	△ 5.9	29,903	
	計	22,807	15.0	21,451	14.5	△ 1,356	△ 5.9	29,903	15.4
ギフト	外部顧客に対するもの セグメント間取引	7,478		7,444		△ 34	△ 0.5	7,671	
	計	7,478	4.9	7,444	5.0	△ 34	△ 0.5	7,671	4.1
生鮮野菜	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,553		5,716		163	2.9	7,235	
	計	5,553	3.6	5,716	3.9	163	2.9	7,235	3.7
メディア 通販	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,687		4,768		△ 919	△ 16.2	7,039	
	計	5,687	3.7	4,768	3.2	△ 919	△ 16.2	7,039	3.6
国内事業計		112,793		106,539		△ 6,254	△ 5.5	141,281	
		112,793	74.0	106,539	71.9	△ 6,254	△ 5.5	141,281	72.9
業務用事業	外部顧客に対するもの セグメント間取引	18,033		18,337		303	1.7	23,697	
	計	18,033	11.8	18,337	12.4	303	1.7	23,697	12.2
その他	外部顧客に対するもの セグメント間取引	1,406		1,401		△ 4	△ 0.3	1,893	
	計	8,861		8,850		△ 11		11,136	
		10,268	6.7	10,252	6.9	△ 15	△ 0.2	13,030	6.7
国内事業計		132,234		126,278		△ 5,955	△ 4.5	166,872	
		8,861		8,850		△ 11		11,136	
		141,095	92.5	135,129	91.2	△ 5,966	△ 4.2	178,009	91.8
米国	外部顧客に対するもの セグメント間取引	7,443		7,102		△ 341	△ 4.6	9,837	
	計	627		525		△ 102		1,125	
		8,071	5.3	7,627	5.1	△ 443	△ 5.5	10,962	5.7
欧州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	719		822		102	14.2	911	
	計	208		304		95		320	
		927	0.6	1,126	0.8	198	21.4	1,231	0.6
アジア	外部顧客に対するもの セグメント間取引	1,723		1,862		139	8.1	2,256	
	計	53		51		△ 1		58	
		1,776	1.2	1,914	1.2	137	7.8	2,315	1.2
豪州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	540		2,554		2,014	372.9	1,427	
	計	—		—		—		5	
		540	0.4	2,554	1.7	2,014	372.9	1,433	0.7
海外事業計		10,426		12,341		1,914	18.4	14,432	
		888		881		△ 7		1,509	
		11,315	7.5	13,222	8.8	1,906	16.9	15,942	8.2
セグメント売上高		152,411	100.0	148,351	100.0	△ 4,059	△ 2.7	193,951	100.0
セグメント間取引		△ 9,750	—	△ 9,731	—	18		△ 12,646	—
連結売上高		142,660	—	138,619	—	△ 4,040	△ 2.8	181,304	—

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	31,887	22.4	32,741	23.6	39,953	22.0

(12月31日に終了した3ヶ月間)

事業の種類		前第3四半期 連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)		増減	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
飲料	外部顧客に対するもの	20,403		20,234		△ 168	△ 0.8
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	20,403	42.9	20,234	42.4	△ 168	△ 0.8
食品	外部顧客に対するもの	7,881		7,418		△ 463	△ 5.9
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	7,881	16.6	7,418	15.5	△ 463	△ 5.9
ギフト	外部顧客に対するもの	2,181		2,231		49	2.3
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	2,181	4.6	2,231	4.7	49	2.3
生鮮野菜	外部顧客に対するもの	1,562		1,837		275	17.6
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	1,562	3.3	1,837	3.9	275	17.6
メディア 通販	外部顧客に対するもの	1,868		1,920		52	2.8
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	1,868	3.9	1,920	4.0	52	2.8
外部顧客に対するもの		33,896		33,642		△ 254	△ 0.8
セグメント間取引		—		—		—	
コンシューマー事業計		33,896	71.3	33,642	70.5	△ 254	△ 0.8
業務用事業	外部顧客に対するもの	6,073		6,385		311	5.1
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	6,073	12.8	6,385	13.4	311	5.1
その他	外部顧客に対するもの	417		485		68	16.4
	セグメント間取引	2,768		2,748		△ 20	
	計	3,186	6.7	3,233	6.8	47	1.5
外部顧客に対するもの		40,388		40,513		125	0.3
セグメント間取引		2,768		2,748		△ 20	
国内事業計		43,157	90.8	43,261	90.7	104	0.2
米国	外部顧客に対するもの	2,426		2,378		△ 47	△ 2.0
	セグメント間取引	553		500		△ 53	
	計	2,979	6.3	2,878	6.0	△ 101	△ 3.4
欧州	外部顧客に対するもの	184		199		15	8.4
	セグメント間取引	57		159		102	
	計	241	0.5	359	0.7	117	48.8
アジア	外部顧客に対するもの	603		629		26	4.4
	セグメント間取引	17		22		5	
	計	620	1.3	652	1.4	31	5.1
豪州	外部顧客に対するもの	540		559		19	3.5
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	540	1.1	559	1.2	19	3.5
外部顧客に対するもの		3,753		3,766		13	0.4
セグメント間取引		628		682		54	
海外事業計		4,381	9.2	4,449	9.3	67	1.5
セグメント売上高		47,538	100.0	47,710	100.0	171	0.4
セグメント間取引		△ 3,397	—	△ 3,430	—	△ 33	
連結売上高		44,141	—	44,280	—	138	0.3

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	9,485	21.5	9,934	22.4

## (12) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	通期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	46,276 (2.4%)	52,242 (5.9%)	44,141 (8.3%)	38,644 (5.4%)	181,304 (5.4%)
営業利益 (対売上高比率)	2,682 (5.8%)	3,396 (6.5%)	2,633 (6.0%)	△733 (△1.9%)	7,978 (4.4%)
経常利益 (対売上高比率)	2,820 (6.1%)	3,494 (6.7%)	2,668 (6.0%)	△594 (△1.5%)	8,389 (4.6%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,266 (7.1%)	3,405 (6.5%)	2,925 (6.6%)	△4,504 (△11.7%)	5,092 (2.8%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,774 (3.8%)	1,908 (3.7%)	1,679 (3.8%)	△2,888 (△7.5%)	2,473 (1.4%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	(※)第4四半期 連結会計期間予想 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	通期予想 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	43,579 (△5.8%)	50,760 (△2.8%)	44,280 (0.3%)	39,380 (1.9%)	178,000 (△1.8%)
営業利益 (対売上高比率)	3,113 (7.1%)	2,596 (5.1%)	2,391 (5.4%)	△501 (△1.3%)	7,600 (4.3%)
経常利益 (対売上高比率)	3,367 (7.7%)	2,655 (5.2%)	2,528 (5.7%)	△451 (△1.1%)	8,100 (4.6%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,177 (7.3%)	2,852 (5.6%)	2,335 (5.3%)	△1,466 (△3.7%)	6,900 (3.9%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,648 (3.8%)	1,369 (2.7%)	1,110 (2.5%)	△828 (△2.1%)	3,300 (1.9%)

(※) 第4四半期連結会計期間予想は、公表している通期予想から第3四半期連結累計期間実績を差し引いた数値であります。

(13) セグメント売上高及びセグメント利益

<第1四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	541	42,821	2,640	280	534	-	3,455	-	46,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,779	2,779	21	62	8	-	91	△	2,871
計	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	3,321	45,601	2,661	342	543	-	3,547	△	2,871
セグメント利益又は損失(△)	647	508	606	296	96	2,156	418	148	2,722	191	△	193	△	39	-	2,682
売上高営業利益率(%)	2.8%	6.8%	27.7%	12.5%	6.4%	5.9%	7.2%	4.5%	6.0%	7.2%	△	56.4%	△	7.2%	-	5.8%

平成24年3月期第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額					
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計							
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計															
売上高																					
外部顧客に対する売上高	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	485	39,217	2,525	299	589	947	4,362	-	43,579					
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,697	2,697	9	69	11	-	90	△	2,787					
計	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	3,182	41,914	2,535	369	600	947	4,453	△	2,787					
セグメント利益又は損失(△)	1,856	658	609	△	40	△	26	3,058	441	91	73	△	165	△	52	△	334	△	478	-	3,113
売上高営業利益率(%)	8.9%	9.5%	28.1%	△	1.9%	△	2.8%	9.3%	7.7%	2.9%	△	44.8%	△	8.8%	△	35.3%	△	10.8%	-	7.1%	

第1四半期連結会計期間－増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額											
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計													
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計																					
売上高																											
外部顧客に対する売上高	△	2,030	△	492	△	18	△	301	△	570	△	3,413	△	134	△	56	△	3,604	△	114	19	54	947	906	-	△	2,697
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	82	△	82	△	11	7	3	-	△	1	83	-					
計	△	2,030	△	492	△	18	△	301	△	570	△	3,413	△	134	△	138	△	3,686	△	126	27	57	947	905	83	△	2,697
セグメント利益又は損失(△)	1,209	150	3	△	337	△	123	902	23	△	56	869	△	118	27	△	13	△	334	△	438	-	431				

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

<第2四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞｲﾌﾞﾝ	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	27,926	7,478	3,106	1,626	2,318	42,456	6,120	447	49,024	2,377	254	585	-	3,217	-	52,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	3,313	3,313	52	88	27	-	168	△ 3,481	-
計	27,926	7,478	3,106	1,626	2,318	42,456	6,120	3,760	52,337	2,429	343	612	-	3,386	△ 3,481	52,242
セグメント利益又は損失(△)	2,273	563	△ 206	△ 54	445	3,021	393	240	3,655	4	△ 169	△ 93	-	△ 258	-	3,396
売上高営業利益率(%)	8.1%	7.5%	△ 6.6%	△ 3.3%	19.2%	7.1%	6.4%	6.4%	7.0%	0.2%	△ 49.4%	△ 15.3%	-	△ 7.6%	-	6.5%

平成24年3月期第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日～平成23年9月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞｲﾌﾞﾝ	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	26,018	7,077	3,040	1,815	1,918	39,870	6,247	430	46,548	2,198	322	643	1,047	4,211	-	50,760
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	3,405	3,405	15	74	17	-	107	△ 3,513	-
計	26,018	7,077	3,040	1,815	1,918	39,870	6,247	3,836	49,953	2,213	397	661	1,047	4,319	△ 3,513	50,760
セグメント利益又は損失(△)	2,079	726	△ 353	△ 47	145	2,550	432	209	3,193	32	△ 198	△ 100	△ 331	△ 596	-	2,596
売上高営業利益率(%)	8.0%	10.3%	△ 11.6%	△ 2.6%	7.6%	6.4%	6.9%	5.5%	6.4%	1.5%	△ 49.9%	△ 15.2%	△ 31.6%	△ 13.8%	-	5.1%

第2四半期連結会計期間－増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞｲﾌﾞﾝ	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	△ 1,907	△ 401	△ 65	188	△ 400	△ 2,586	126	△ 16	△ 2,476	△ 179	67	58	1,047	994	-	△ 1,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	92	92	△ 36	△ 14	△ 9	-	△ 60	△ 31	-
計	△ 1,907	△ 401	△ 65	188	△ 400	△ 2,586	126	75	△ 2,384	△ 216	53	48	1,047	933	△ 31	△ 1,482
セグメント利益又は損失(△)	△ 193	163	△ 147	6	△ 299	△ 470	39	△ 30	△ 461	28	△ 28	△ 6	△ 331	△ 338	-	△ 800

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

<第3四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第3四半期連結会計期間（平成22年10月1日～平成22年12月31日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	旅行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	20,403	7,881	2,181	1,562	1,868	33,896	6,073	417	40,388	2,426	184	603	540	3,753	-	44,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,768	2,768	553	57	17	-	628	△ 3,397	-
計	20,403	7,881	2,181	1,562	1,868	33,896	6,073	3,186	43,157	2,979	241	620	540	4,381	△ 3,397	44,141
セグメント利益又は損失(△)	1,586	291	376	△ 241	348	2,362	391	79	2,832	66	△ 34	△ 119	△ 111	△ 199	-	2,633
売上高営業利益率(%)	7.8%	3.7%	17.3%	△ 15.5%	18.6%	7.0%	6.4%	2.5%	6.6%	2.2%	△ 14.2%	△ 19.3%	△ 20.7%	△ 4.5%	-	6.0%

平成24年3月期第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日～平成23年12月31日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	旅行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	20,234	7,418	2,231	1,837	1,920	33,642	6,385	485	40,513	2,378	199	629	559	3,766	-	44,280
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,748	2,748	500	159	22	-	682	△ 3,430	-
計	20,234	7,418	2,231	1,837	1,920	33,642	6,385	3,233	43,261	2,878	359	652	559	4,449	△ 3,430	44,280
セグメント利益又は損失(△)	1,048	502	321	△ 115	248	2,006	555	145	2,708	21	△ 20	△ 128	△ 189	△ 316	-	2,391
売上高営業利益率(%)	5.2%	6.8%	14.4%	△ 6.3%	12.9%	6.0%	8.7%	4.5%	6.3%	0.7%	△ 5.6%	△ 19.7%	△ 33.8%	△ 7.1%	-	5.4%

第3四半期連結会計期間－増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	旅行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	△ 168	△ 463	49	275	52	△ 254	311	68	125	△ 47	15	26	19	13	-	138
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	△ 20	△ 20	△ 53	102	5	-	54	△ 33	-
計	△ 168	△ 463	49	275	52	△ 254	311	47	104	△ 101	117	31	19	67	△ 33	138
セグメント利益又は損失(△)	△ 537	211	△ 55	126	△ 100	△ 355	164	66	△ 124	△ 45	14	△ 8	△ 77	△ 116	-	△ 241

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

<第3四半期連結累計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ17通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	71,265	22,807	7,478	5,553	5,687	112,793	18,033	1,406	132,234	7,443	719	1,723	540	10,426	-	142,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	8,861	8,861	627	208	53	-	888	△ 9,750	-
計	71,265	22,807	7,478	5,553	5,687	112,793	18,033	10,268	141,095	8,071	927	1,776	540	11,315	△ 9,750	142,660
セグメント利益又は損失(△)	4,507	1,363	777	0	890	7,539	1,203	467	9,210	263	△ 397	△ 252	△ 111	△ 498	-	8,712
売上高営業利益率(%)	6.3%	6.0%	10.4%	0.0%	15.7%	6.7%	6.7%	4.6%	6.5%	3.3%	△ 42.8%	△ 14.2%	△ 20.7%	△ 4.4%	-	6.1%

平成24年3月期第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ17通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	67,158	21,451	7,444	5,716	4,768	106,539	18,337	1,401	126,278	7,102	822	1,862	2,554	12,341	-	138,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	8,850	8,850	525	304	51	-	881	△ 9,731	-
計	67,158	21,451	7,444	5,716	4,768	106,539	18,337	10,252	135,129	7,627	1,126	1,914	2,554	13,222	△ 9,731	138,619
セグメント利益又は損失(△)	4,985	1,888	577	△ 203	367	7,615	1,430	447	9,493	128	△ 383	△ 281	△ 854	△ 1,391	-	8,101
売上高営業利益率(%)	7.4%	8.8%	7.8%	△ 3.6%	7.7%	7.1%	7.8%	4.4%	7.0%	1.7%	△ 34.1%	△ 14.7%	△ 33.5%	△ 10.5%	-	5.8%

第3四半期連結累計期間－ 増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ17通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	△ 4,107	△ 1,356	△ 34	163	△ 919	△ 6,254	303	△ 4	△ 5,955	△ 341	102	139	2,014	1,914	-	△ 4,040
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	△ 11	△ 11	△ 102	95	△ 1	-	△ 7	18	-
計	△ 4,107	△ 1,356	△ 34	163	△ 919	△ 6,254	303	△ 15	△ 5,966	△ 443	198	137	2,014	1,906	18	△ 4,040
セグメント利益又は損失(△)	477	524	△ 199	△ 203	△ 522	76	226	△ 20	282	△ 135	13	△ 28	△ 742	△ 893	-	△ 610

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。



<第4四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第4四半期連結会計期間（平成23年1月1日～平成23年3月31日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	18,166	7,095	192	1,681	1,351	28,488	5,663	486	34,638	2,393	191	533	887	4,005	-	38,644
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,274	2,274	498	111	5	5	621	△ 2,896	-
計	18,166	7,095	192	1,681	1,351	28,488	5,663	2,761	36,913	2,891	303	538	892	4,626	△ 2,896	38,644
セグメント利益又は損失(△)	△ 33	199	△ 532	△ 48	108	△ 306	130	15	△ 160	△ 34	△ 216	△ 140	△ 182	△ 573	-	△ 733
売上高営業利益率(%)	△ 0.2%	2.8%	△ 276.1%	△ 2.9%	8.1%	△ 1.1%	2.3%	0.6%	△ 0.4%	△ 1.2%	△ 71.4%	△ 26.0%	△ 20.4%	△ 12.4%	-	△ 1.9%

平成24年3月期第4四半期連結会計期間（平成24年1月1日～平成24年3月31日）－ 差引予想

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	17,341	7,648	255	2,383	1,431	29,060	5,662	798	35,521	2,297	477	837	245	3,858	-	39,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,149	2,149	474	△ 4	△ 1	-	468	△ 2,618	-
計	17,341	7,648	255	2,383	1,431	29,060	5,662	2,947	37,670	2,772	473	835	245	4,327	△ 2,618	39,380
セグメント利益又は損失(△)	414	411	△ 477	3	△ 167	184	△ 130	△ 147	△ 93	71	△ 116	△ 18	△ 345	△ 408	-	△ 501
売上高営業利益率(%)	2.4%	5.4%	△ 186.7%	0.1%	△ 11.7%	0.6%	△ 2.3%	△ 5.0%	△ 0.2%	2.6%	△ 24.5%	△ 2.2%	△ 140.4%	△ 9.4%	-	△ 1.3%

第4四半期連結会計期間－ 増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	△ 824	552	62	701	79	572	△ 0	311	883	△ 96	286	304	△ 641	△ 146	-	736
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	△ 125	△ 125	△ 23	△ 115	△ 7	△ 5	△ 152	277	-
計	△ 824	552	62	701	79	572	△ 0	185	757	△ 119	170	297	△ 647	△ 299	277	736
セグメント利益又は損失(△)	448	212	55	51	△ 276	490	△ 260	△ 163	67	106	100	121	△ 163	165	-	232

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

<通期>

(単位：百万円)

平成23年3月期通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞﾗｲﾄﾞ通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	89,431	29,903	7,671	7,235	7,039	141,281	23,697	1,893	166,872	9,837	911	2,256	1,427	14,432	-	181,304
ｸﾞﾗｲﾄﾞ間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	11,136	11,136	1,125	320	58	5	1,509	△ 12,646	-
計	89,431	29,903	7,671	7,235	7,039	141,281	23,697	13,030	178,009	10,962	1,231	2,315	1,433	15,942	△ 12,646	181,304
セグメント利益又は損失(△)	4,474	1,562	244	△ 47	999	7,232	1,333	483	9,050	229	△ 614	△ 392	△ 293	△ 1,071	-	7,978
売上高営業利益率(%)	5.0%	5.2%	3.2%	△ 0.7%	14.2%	5.1%	5.6%	3.7%	5.1%	2.1%	△ 49.9%	△ 17.0%	△ 20.5%	△ 6.7%	-	4.4%

平成24年3月期通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）－ 予想

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞﾗｲﾄﾞ通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	84,500	29,100	7,700	8,100	6,200	135,600	24,000	2,200	161,800	9,400	1,300	2,700	2,800	16,200	-	178,000
ｸﾞﾗｲﾄﾞ間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	11,000	11,000	1,000	300	50	-	1,350	△ 12,350	-
計	84,500	29,100	7,700	8,100	6,200	135,600	24,000	13,200	172,800	10,400	1,600	2,750	2,800	17,550	△ 12,350	178,000
セグメント利益又は損失(△)	5,400	2,300	100	△ 200	200	7,800	1,300	300	9,400	200	△ 500	△ 300	△ 1,200	△ 1,800	-	7,600
売上高営業利益率(%)	6.4%	7.9%	1.3%	△ 2.5%	3.2%	5.8%	5.4%	2.3%	5.4%	1.9%	△ 31.3%	△ 10.9%	△ 42.9%	△ 10.3%	-	4.3%

通期－増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	ｸﾞﾗｲﾄﾞ通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	△ 4,931	△ 803	28	864	△ 839	△ 5,681	302	306	△ 5,072	△ 437	388	443	1,372	1,767	-	△ 3,304
ｸﾞﾗｲﾄﾞ間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	△ 136	△ 136	△ 125	△ 20	△ 8	△ 5	△ 159	296	-
計	△ 4,931	△ 803	28	864	△ 839	△ 5,681	302	169	△ 5,209	△ 562	368	434	1,366	1,607	296	△ 3,304
セグメント利益又は損失(△)	925	737	△ 144	△ 152	△ 799	567	△ 33	△ 183	349	△ 29	114	92	△ 906	△ 728	-	△ 378

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

(14) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間 (平成22年12月31日)		当第3四半期 会計期間 (平成23年12月31日)		増 減 金 額	前事業年度 (平成23年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(資産の部)									
I 流 動 資 産	現 金 及 び 預 金	11,358		23,939		12,581	6,189		
	売 掛 金	25,438		24,115	△	1,323	21,337		
	有 価 証 券	30,490		33,153		2,663	18,189		
	商 品 及 び 製 品	6,058		5,758	△	300	5,079		
	仕 掛 品	25		26		0	25		
	原 材 料 及 び 貯 蔵 品	11,633		10,181	△	1,451	11,276		
	前 払 費 用	889		717	△	171	472		
	繰 延 税 金 資 産	448		382	△	66	526		
	繰 上 償 還 金	2,453		2,487		33	2,356		
	短 期 貸 付 金	665		1,143		478	705		
	未 収 入 金	2,846		2,734	△	112	2,499		
	そ の 他 の 金 庫	135		214		78	190		
	貸 倒 引 当 金	△ 41		△ 43	△	2	△ 34		
	流 動 資 産 合 計	92,401	59.3	104,811	63.4	12,410	68,812	52.4	
II 固 定 資 産	有 形 固 定 資 産								
	建 物 (純額)	8,604		7,987	△	617	8,288		
	取 得 価 値 累 計 額	24,323		23,225	△	1,097	23,665		
	構 築 物 (純額)	15,718		15,238	△	480	15,376		
	取 得 価 値 累 計 額	835		636	△	198	711		
	機 械 及 び 装 置 (純額)	3,838		3,520	△	317	3,598		
	取 得 価 値 累 計 額	3,002		2,883	△	118	2,886		
	車 両 及 び 運 搬 具 (純額)	7,307		6,090	△	1,216	7,043		
	取 得 価 値 累 計 額	49,882		48,880	△	1,001	49,916		
	減 価 償 却 累 計 額	42,575		42,790		215	42,873		
	土 地	7		10		2	7		
	取 得 価 値 累 計 額	92		93		1	94		
	減 価 償 却 累 計 額	85		83	△	1	86		
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 (純額)	431		447		15	391		
	取 得 価 値 累 計 額	4,644		4,599	△	45	4,590		
	減 価 償 却 累 計 額	4,212		4,151	△	60	4,198		
	土 地	5,150		5,264		113	5,070		
	取 得 価 値 累 計 額	916		787	△	128	884		
	減 価 償 却 累 計 額	2,274		1,978	△	296	2,269		
	建 設 仮 勘 定	1,358		1,190	△	167	1,385		
	建 設 仮 勘 定	209		332		123	175		
	有 形 固 定 資 産 合 計	23,462	15.1	21,556	13.0	△ 1,906	22,573	17.2	
	無 形 固 定 資 産								
	借 地 権	155		155		—	155		
	商 標	57		26	△	30	49		
	ソ フ ト ウ エ	1,389		1,710		320	1,430		
	そ の 他	45		43	△	2	43		
	無 形 固 定 資 産 合 計	1,648	1.1	1,935	1.2	287	1,679	1.3	
	投 資 所 持 株 式								
	投 資 有 価 証 券	12,752		11,152	△	1,599	12,293		
	関 係 会 社 株 式	15,021		14,886	△	134	14,946		
	出 資 金	15		15		—	15		
	関 係 会 社 出 資 金	1,799		2,014		214	1,901		
	関 係 会 社 長 期 貸 付 金	7,000		6,899	△	100	6,940		
	破 産 更 生 債 権	20		2	△	18	2		
	長 期 前 払 費 用	69		40	△	29	59		
	繰 上 償 還 金	771		911		139	867		
	保 険 積 立 資 産	225		203	△	22	225		
	敷 料 金	630		618	△	12	631		
	そ の 他	459		433	△	26	433		
	貸 倒 引 当 金	△ 453		△ 78	△	375	△ 78		
	投 資 所 持 株 式 合 計	38,312	24.5	37,101	22.4	△ 1,211	38,238	29.1	
	固 定 資 産 合 計	63,424	40.7	60,593	36.6	△ 2,830	62,491	47.6	
	資 産 合 計	155,825	100.0	165,404	100.0	9,579	131,304	100.0	

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間 (平成22年12月31日)		当第3四半期 会計期間 (平成23年12月31日)		増 減 金 額	前事業年度 (平成23年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(負債の部)									
I 流 動 負 債	債 形								
支 払 手 形	金	280		309		28		217	
買 掛 金	債	13,450		13,027		△ 423		11,103	
短 期 社 債	金	20,000		30,000		10,000		—	
短 期 借 入 金	債	1,155		1,000		△ 155		1,200	
一 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入	金	2,746		746		△ 2,000		1,746	
リ ー ン 債	務	454		389		△ 64		438	
未 払 金	債	7,884		8,578		693		8,182	
未 払 費 用	等	459		491		31		488	
未 払 法 人 税 等	金	2,541		2,852		310		1,143	
未 払 消 費 税 等	債	736		365		△ 370		545	
預 前 受 取 金	債	153		171		18		96	
前 賞 与 引 当 金	債	9		—		△ 9		14	
役 員 賞 与 引 当 金	債	929		939		10		1,786	
災 害 損 失 引 当 金	債	46		50		4		52	
事 業 整 理 損 失 引 当 金	債	—		526		526		2,443	
設 備 関 係 支 払 手 形	債	—		74		74		139	
デ リ バ イ ト 債	務	35		105		70		120	
そ の 他 債	務	3,737		3,398		△ 338		2,872	
流 動 負 債 合 計	債	217		188		△ 28		154	
		54,836	35.2	63,214	38.2	8,378		32,744	24.9
II 固 定 負 債	債								
長 期 借 入 金	債	8,538		7,931		△ 606		8,265	
一 年 以 上 の 借 入 債	務	516		438		△ 78		497	
退 職 給 付 引 当 金	債	2,352		2,429		77		2,144	
債 務 保 証 損 失 引 当 金	債	247		470		223		470	
受 入 敷 金 保 証 金	債	244		226		△ 18		240	
そ の 他 債	務	282		287		4		285	
固 定 負 債 合 計	債	12,180	7.8	11,782	7.1	△ 397		11,902	9.1
負 債 合 計	債	67,017	43.0	74,997	45.3	7,980		44,647	34.0
(純資産の部)									
I 株 主 資 本	金								
資 本 金	債	19,985	12.8	19,985	12.1	—		19,985	15.2
資 本 剰 余 金	債	23,733	15.2	23,733	14.3	—		23,733	18.1
資 本 準 備 金	債	23,733		23,733		—		23,733	
利 益 剰 余 金	債	47,362	30.4	49,214	29.8	1,852		44,964	34.3
利 益 準 備 金	債	1,193		1,193		—		1,193	
そ の 他 利 益 剰 余 金	債	46,169		48,021		1,852		43,771	
特 別 償 却 準 備 金	債	0		—		△ 0		—	
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	債	806		824		18		824	
固 定 資 産 圧 縮 特 別 勘 定 積 立 金	債	61		136		75		136	
株 式 消 却 積 立 金	債	3,256		3,256		—		3,256	
ト マ ト 翁 記 念 基 金	債	50		50		—		50	
退 職 給 与 積 立 金	債	175		175		—		175	
配 当 準 備 積 立 金	債	330		330		—		330	
別 途 積 立 金	債	33,810		35,310		1,500		33,810	
繰 越 利 益 剰 余 金	債	7,679		7,938		259		5,188	
自 己 株 式	債	△ 208	△ 0.1	△ 210	△ 0.1	△ 2		△ 209	△ 0.2
株 主 資 本 合 計	債	90,872	58.3	92,722	56.1	1,850		88,473	67.4
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	債								
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	債	166	0.1	△ 206	△ 0.1	△ 372		△ 102	△ 0.1
繰 越 損 益	債	△ 2,231	△ 1.4	△ 2,109	△ 1.3	121		△ 1,715	△ 1.3
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	債	△ 2,064	△ 1.3	△ 2,315	△ 1.4	△ 251		△ 1,817	△ 1.4
純 資 産 合 計	債	88,807	57.0	90,407	54.7	1,599		86,656	66.0
負 債 純 資 産 合 計	債	155,825	100.0	165,404	100.0	9,579		131,304	100.0

(注)この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (15) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期 累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増 減		前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	期 別							
I 売 上 高	130,349	100.0	124,674	100.0	△ 5,674	△ 4.4	164,361	100.0
II 売 上 原 価	63,161	48.5	60,037	48.2	△ 3,123	△ 4.9	80,329	48.9
売 上 総 利 益	67,188	51.5	64,637	51.8	△ 2,550	△ 3.8	84,031	51.1
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	58,127	44.5	55,070	44.1	△ 3,056	△ 5.3	75,164	45.7
営 業 利 益	9,060	7.0	9,566	7.7	505	5.6	8,867	5.4
IV 営 業 外 収 益								
受 取 利 息	206		82		△ 123		221	
有 価 証 券 利 息	89		90		0		122	
受 取 配 当 金	291		264		△ 26		367	
貸 貸 収 入	159		86		△ 73		193	
雑 収 入	174		193		19		243	
営 業 外 収 益 合 計	920	0.7	717	0.5	△ 202	△ 22.0	1,148	0.7
V 営 業 外 費 用								
支 払 利 息	98		95		△ 2		130	
貸 貸 収 入 原 価	107		83		△ 23		143	
為 替 差 損	360		5		△ 354		364	
雑 支 出	92		87		△ 4		115	
営 業 外 費 用 合 計	659	0.5	273	0.2	△ 385	△ 58.5	753	0.5
経 常 利 益	9,322	7.2	10,010	8.0	688	7.4	9,261	5.6
VI 特 別 利 益								
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	11		—		△ 11		26	
固 定 資 産 売 却 益	312		322		9		312	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	538		0		△ 538		538	
関 係 会 社 に 係 る 引 当 金 戻 入 額	—		—		—		70	
特 別 利 益 合 計	863	0.6	322	0.3	△ 541	△ 62.7	949	0.6
VII 特 別 損 失								
災 害 に よ る 損 失	—		148		148		2,795	
災 害 見 舞 金 等	—		—		—		411	
固 定 資 産 処 分 損	69		230		160		331	
固 定 資 産 売 却 損	—		—		—		107	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	107		—		△ 107		—	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	37		—		△ 37		49	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	16		1		△ 15		16	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		75	
関 係 会 社 支 援 損	70		62		△ 8		92	
事 業 整 理 損	—		—		—		429	
関 係 会 社 整 理 損	—		111		111		—	
特 別 損 失 合 計	302	0.2	554	0.5	252	83.4	4,309	2.6
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	9,883	7.6	9,778	7.8	△ 104	△ 1.1	5,901	3.6
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 等	4,062		4,036		△ 26		2,643	
法 人 税 等 調 整 額	△ 13		—		13		△ 178	
法 人 税 等	4,049	3.1	4,036	3.2	△ 13	△ 0.3	2,465	1.5
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	5,833	4.5	5,742	4.6	△ 91	△ 1.6	3,436	2.1

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(12月31日に終了した3ヶ月間)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期 会計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		増 減	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
		I 売 上 高	39,899	100.0	40,029	100.0	130
II 売 上 原 価	19,454	48.8	19,512	48.7	58	0.3	
売 上 総 利 益	20,445	51.2	20,516	51.3	71	0.4	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	17,335	43.4	17,657	44.2	321	1.9	
営 業 利 益	3,109	7.8	2,859	7.1	△ 250	△ 8.0	
IV 営 業 外 収 益							
受 取 利 息	48		32		△ 16		
有 価 証 券 利 息	30		25		△ 4		
受 取 配 当 金	60		65		4		
貸 貸 収 入	35		27		△ 8		
雑 収 入	43		46		3		
営 業 外 収 益 合 計	217	0.6	197	0.5	△ 20	△ 9.5	
V 営 業 外 費 用							
支 払 利 息	32		32		△ 0		
貸 貸 収 入 原 価	31		25		△ 6		
為 替 差 損	305		3		△ 302		
雑 支 出	23		28		5		
営 業 外 費 用 合 計	393	1.0	89	0.2	△ 303	△ 77.3	
経 常 利 益	2,934	7.4	2,967	7.4	32	1.1	
VI 特 別 利 益							
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	11		—		△ 11		
固 定 資 産 売 却 益	301		0		△ 300		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	89		0		△ 89		
特 別 利 益 合 計	402	1.0	0	0.0	△ 401	△ 100.0	
VII 特 別 損 失							
固 定 資 産 処 分 損	21		174		152		
投 資 有 価 証 券 売 却 損	107		—		△ 107		
関 係 会 社 支 援 損	24		20		△ 3		
特 別 損 失 合 計	153	0.4	194	0.5	41	26.7	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	3,183	8.0	2,773	6.9	△ 410	△ 12.9	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,251		1,229		△ 21		
法 人 税 等	1,251	3.2	1,229	3.0	△ 21	△ 1.8	
四 半 期 純 利 益	1,932	4.8	1,543	3.9	△ 388	△ 20.1	

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、①天候、特に夏場の低温 ②異物混入等の製品事故 ③カゴメの事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 ④変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。